

甲賀市少年センターだより

第1号



甲賀市水口町本丸 1-20 みなくるプラザ
TEL 0748-62-6010
FAX 0748-63-3977
メール k-syonen@city.koka.lg.jp



R6 (2024). 5月発行

居場所づくり

甲賀市少年センター 新しい施設に移転しました



水口西部コミュニティセンター
みなくるプラザ内

新施設へ移転



新緑がまぶしい季節となりました。平素は甲賀市少年センターの運営に際しまして、ご支援・ご協力をいただきありがとうございます。甲賀市少年センターは5月から水口西部コミュニティセンター“みなくるプラザ”内に移転しました。新しい場所での活動に今後ともよろしくお願い申し上げます。

人とのつながり

さて、コロナ感染症が第5類に移行され5月8日で1年になりました。行動制限の法的根拠がなくなり人の動きは活発になりました。また、テレワークなどの働き方やオンライン授業など日常生活にも大きな変化が現れました。街頭補導をしていても子どもたちの姿はほとんどみられません。コロナやSNS・ゲームなどの影響で屋外に出ることが少なくなり、人と会って話す機会が減り、人との付き合い方が変わってきています。来所する子どもの中には、顔を見たことがない相手と通話アプリで話をするを楽しむ子もいます。さらには新たな学びとしてメタバース（バーチャル）学校を出席扱いにしたり、マッチングアプリで人と人がつながったりして、新しい人とのつながり方のメリットとデメリットを考えながら生活していく必要がでてきました。

相談件数の増加

令和5年度末の甲賀市少年センターの相談件数は、1,533件、令和4年度は1,320件で213件の増加になりました。

対象少年別では、高校生や有職少年は減少しましたが、低年齢化が顕著になり小学生以下155人（前年同時期93人）に対する相談が1.6倍、中学生611人（前年同時期258人）約2.4倍になりました。また、相談内容の「非行相談」に関し、本年度300件（前年同時期121件、約2.4倍）と急増し、飲酒、深夜徘徊、喫煙、無断外泊は令和4年度の相談件数は0件でしたが、令和5年度には件数が増え、SNSを通じて犯罪に巻き込まれるなど新たな問題とな



っているところです。更に、薬物乱用は16件で市内でも有職・無職少年がらみ大麻使用等が噂されているなど、大変危惧するところです。

「非行相談以外」では、「不登校」が153件（前年同時期66件）2.3倍、「虐待」28件（前年同時期12件）2.3倍、「いじめ」に関しては109件（前年同時期10件）10.9倍、性に関する相談は18件（前年同時期3件）で6倍と大きく増加しています。複雑化・複合化した新たな課題への適切な対応（支援）が必要になり、関係機関との連携を強化していかなければなりません。



心から 受けとめてもらえる

居場所

令和5年版の「犯罪白書特別調査」における『非行少年と生育環境』に着目したアンケートによると、家族との夕食の頻度を「ほぼ毎日」と回答した割合は少年院在院者は13.6%で、一般的な少年（58%）より大幅に低く、中学2年時に「学校の授業以外で勉強しなかった」と回答した割合は、一般的な少年が4.9%（内閣府調査）であるのに対して、少年院（49.2%）、保護観察（25.3%）と高い傾向がみられました。親の離婚や死亡、虐待など小児期に逆境を体験した少年も目立ちました。「家族から暴力を受けた」と答えた割合は少年院（61%）保護観察（17.5%）になりました。

夕食を家族と一緒に食べていなかった、暴力を受けていた、逆境に置かれていたなどの青少年がみんな非行や犯罪を起こすわけではありません。寂しさや苦しさなど本当の胸の内を聞いてもらえ、受け止めてくれる大人が一人でも存在し、彼・彼女たちの居場所があれば人生は変わっていたかもしれません。

そのような場所の一つとして甲賀市少年センターがあります。少年センターでは、相談者や課題のある（困っている）青少年に寄り添い、困っている子どもやそのご家族の役に立ちたいという思いで対応しています。未来を担っていく子ども、若者が日々の生活の中で幸せや豊かさを実感しながら心身ともに健やかに成長することは、私たちみんなの願いです。少年センターでは、一人ひとりがおかれている家庭環境や経済的な事情にも配慮し、寄り添い支える活動を進めたいと考えています。

今後とも少年補導（委）員様をはじめ学校、関係機関・団体、ボランティアの皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

困ったときは

ひとりで悩まないで 気軽にお電話を！

秘密厳守・無料

交友関係、生活、いじめ、家族、学業、不登校、就労など

相談日：平日のみ（9時00分～16時00分）

年末年始、土、日、祝日は休み

0748-62-6010 k-syonen@city.koka.lg.jp



令和6年度 甲賀警察署少年補導員ならびに甲賀市少年補導委員委嘱状交付式および表彰式 甲賀市少年補導(委)員会 総会・研修会



令和6年4月27日(土)に甲賀警察署 大会議室において、甲賀市少年補導(委)員会 総会・研修会を開催しました。総会では、令和6年度の事業計画と会計予算が承認されました。甲賀市の青少年の非行防止と健全育成に向けて、さらに充実した活動を展開していきたいと思っています。

総会に先立ちまして、「甲賀市あんぜん・あんしんなまちづくり市民会議」会長の甲賀市長 岩永裕貴様をはじめ来賓の方々のご臨席のもと、甲賀警察署長 筒居昭博様から委嘱状交付および永年勤続功労者表彰状が授与され、また、甲賀市教育委員会 立岡秀寿教育長から、長年ご活動いただきました退任者へ感謝状の贈呈がありました。

その後の研修会では、甲賀警察署生活安全課長 杉橋 学 様から「少年補導(委)員としての心構え」についてお話をいただきました。子どもたちの実態と、補導委員として子どもとの関わり方について学ぶことができ、今後の活動に生かしていきたいと思っています。



甲賀市少年補導委員会の主な活動

街頭補導活動

- 少年センターや甲賀警察署との合同街頭補導や祭礼、イベント等にあわせた補導活動
- 通学路巡回活動の実施

広報・啓発活動

- 街頭などで青少年の非行・犯罪被害防止に向けた広報・啓発活動
- オリジナルしおり等で非行防止の啓発活動の実施

研修活動

- 補導(委)員のスキルアップのため、関係機関訪問研修や研修会への参加
- 補導活動や薬物乱用防止教室実施のための講習会の開催

有害環境浄化活動

- センターが行う有害な図書・DVD等の取扱店の立入調査に随行して販売状況を確認
- 有害図書回収箱「通称白ポスト」の図書回収

各種防犯教室活動

- 市内の保育園や幼稚園、小学校を訪問して、誘拐防止教室や万引き防止教室および薬物乱用防止教室の開催



令和6年度 甲賀市少年補導(委)員の紹介

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

甲賀警察署長および甲賀市教育委員会から委嘱を受けた少年補導(委)員のみなさまです。(敬称略)

水口	池本 壽志	石川 富美代	市川 康信	北出 孝子	北村 正之
	草間 行雄	黒田 義則	佐伯 千代	坂本 正太郎	杉本 義一
	瀬野 滋乃	中西 きよみ	長尾 修平	西村 智明	西村 久
	宝本 正樹	出口 雅之	林田 一子	藤村 和之	宮城 善美
土山	宮治 一八	山田 長則	山本 敬次	吉田 泰啓	吉原 やすゑ
	石岡 朋子	市井 妙子	井上 勝	古賀 誠	竹嵩 理
甲賀	立岡 登喜夫	土山 定信	前田 恵子	前田 武広	安村 幸子
	東 斐彦	小川 浩美	河合 鉄久	川村 文江	瀬古 祐嗣
	瀬戸 加世	中井 徳昭	中本 博之	平田 昌規	藤江 慎二
甲南	藤川 淳子	森田 秀次			
	網 千鶴子	井澤 信行	奥村 享子	神田 剛史	北浦 紀道
	木村 圭一	倉田 啓介	杉庄 裕章	竹若 能子	谷 聡之
	中井 紀子	中野 照子	西宮 貴美江	西森 宏	堀 恵子
信楽	山本 紀代子	山本 利次	渡邊 淳史		
	植田 英朗	宇田 康介	大谷 真五	奥村 弘道	神山 智
	高岩 真介	高本 和昇	谷 弘樹	中井 れい子	中西 一詞
	吹田 聖介	福山 博士	藤原 也之亮	宮川 憲和	

役員 の 皆 様	会長：中井 徳昭	副会長：前田 武広	網 千鶴子
	監事：倉田 啓介	森田 秀次	
	水口地区幹事：藤村 和之	土山地区幹事：竹嵩 理	
	甲賀地区幹事：森田 秀次	甲南地区幹事：倉田 啓介	
	信楽地区幹事：大谷 真五		(敬称略)

R5 少年センター相談受理状況

R5年4月～R6年3月末合計延べ1533件(R5年3月末まで1320件)

面談等444(425) 電話 973(840) メール116(55)

	内 容	R 6 3月 末	R 5 3月 末	内 容	R 6 3月 末	R 5 3月 末
非 行 相 談	盗癖・窃盗	39	15	暴力行為	51	12
	校内暴力	79	36	家庭内暴力	21	18
	たかり・恐喝	4	11	薬物乱用	16	1
	飲酒	5	0	喫煙	7	0
	家出	55	3	無断外泊	9	0
	深夜徘徊	5	0	金銭乱用	7	24
	道路法違反	2	1			
非 行 相 談 以 外	不登校	153	66	学校・学業	83	149
	就職・仕事	31	49	家庭	21	29
	しつけ生活	731	804	交友	42	31
	性	18	3	発達障害	2	1
	心の病	0	23	健康・身体	0	9
	いじめ	109	10	虐待	28	12
	有害環境	4	2	その他	11	11

○相談者内訳

本人	240	501	家庭	411	277
学校	453	288	職場	12	15
関係機関	394	224	その他	23	15

○相談対象少年内訳

小学生以下	155	93	中学生	611	258
高校生	173	310	学生その他	227	168
有職少年	261	378	無職少年	106	113